

【事故】

令和元年度 第1回 富山県道路安全・円滑化検討委員会 安全走行阻害箇所関係 説明資料

— 目 次 —

1. 平成30年度検討委員会での確認内容及び今回の検討内容 P 1
2. 安全走行阻害箇所の解除箇所の選定 P 4
3. 安全走行阻害箇所の追加箇所の選定 P 9
4. 令和元年度 安全走行阻害箇所 P12
5. 今後の進め方 P13

令和元年7月26日(金)

1. 平成30年度検討委員会での確認内容及び今回の検討内容

(1) 平成30年度の委員会の確認内容

7月

検討委員会の開催

- ① 安全走行阻害箇所の見直しに向けた議論
- ② 解除・追加判定方法の確認
- ③ 安全走行阻害箇所の解除・追加結果



(2) 令和元年度の委員会の確認内容 **今回**

7月

第1回検討委員会の開催

- ① 最新事故データによる安全走行阻害箇所の更新
(解除・追加判定)
- ② 今後の進め方(次回委員会の議題内容)

1. 平成30年度検討委員会での確認内容及び今回の検討内容

(3) 富山県の安全走行阻害箇所の抽出基準と箇所数

- 安全走行阻害箇所は、①事故危険箇所、②事故多発箇所、③アンケート抽出箇所の3条件を基に抽出。
- 平成28年度には、事故危険箇所の抽出要件に「潜在的危険箇所」の追加基準を追加。
- 安全走行阻害箇所数は、当初(平成22年度末)から、計7回の解除・追加を経て計213箇所を登録している。

【富山県安全走行阻害箇所の抽出基準】

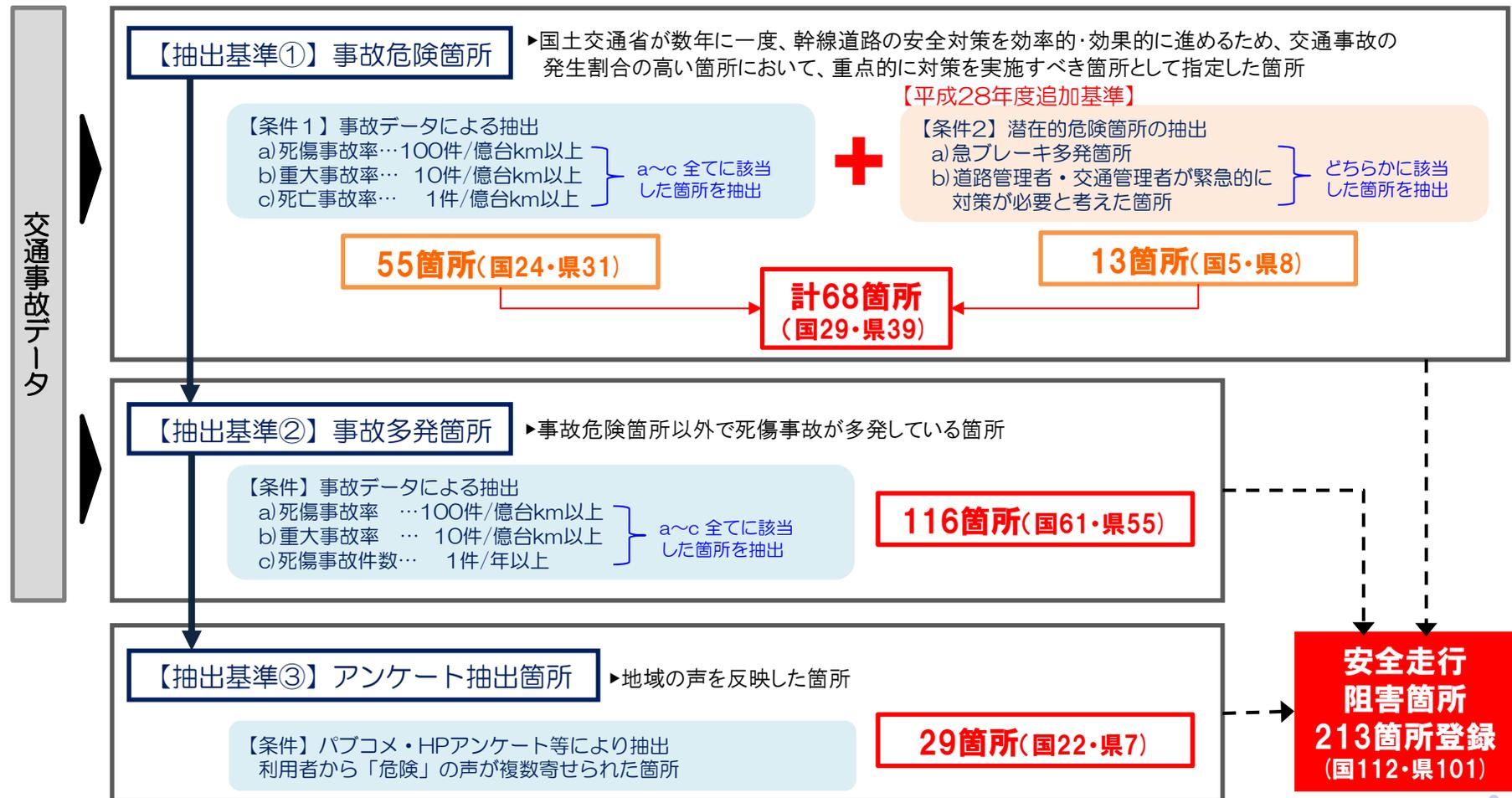


図-1 安全走行阻害箇所抽出基準と登録箇所数

1. 平成30年度検討委員会での確認内容及び今回の検討内容

(4) 安全走行阻害箇所の解除・追加フロー

- 安全走行阻害箇所の解除・追加にあたっては、最新事故データ(平成26～平成29年)で評価し、抽出基準の該当状況を分析。
- 平成29年度の委員会で承認を受けた解除・追加フローに基づき候補箇所を選定した。

【安全走行阻害箇所の解除フロー】

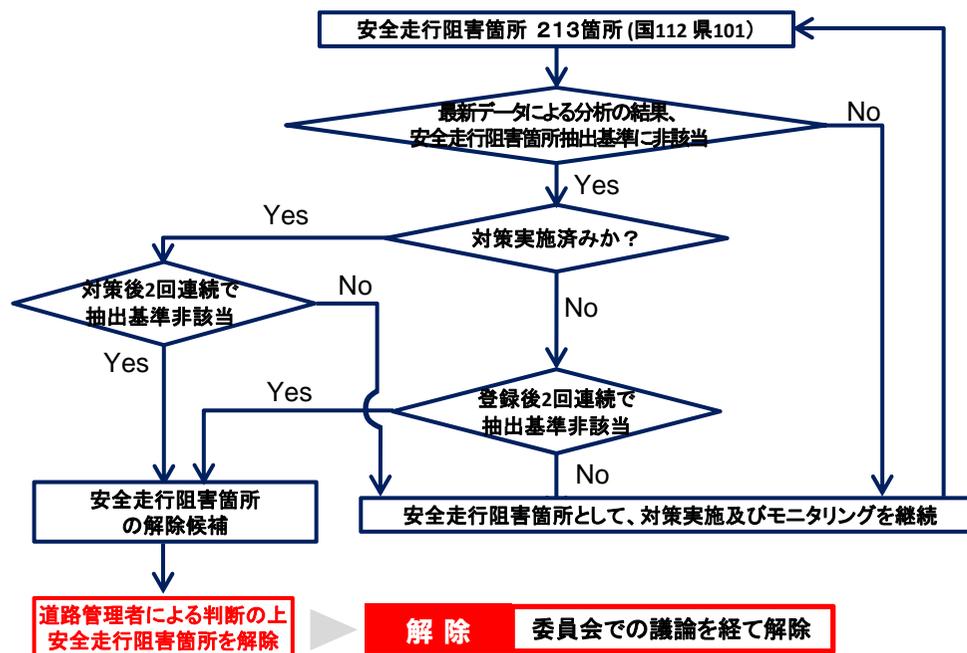


図-2 安全走行阻害箇所解除フロー
(平成29年度委員会承認)

【安全走行阻害箇所の追加フロー】

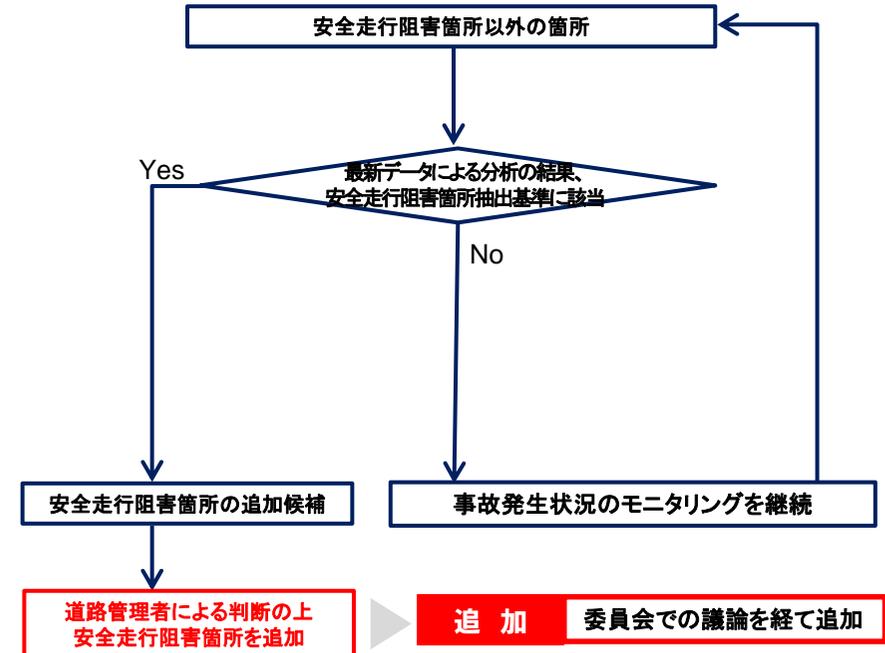


図-3 安全走行阻害箇所追加フロー
(平成29年度委員会承認)

2. 安全走行阻害箇所への解除箇所の選定

(1) 解除候補箇所の選定

- 安全走行阻害箇所のうち、最新事故データ(平成26～平成29年)による分析の結果、解除候補箇所は98箇所。(国管理44箇所、県管理54箇所)
- 解除判定は、道路管理者による判断の上解除箇所を絞り込み、委員会での議論を経て、安全走行阻害箇所を解除する。

【解除候補箇所の抽出フロー】

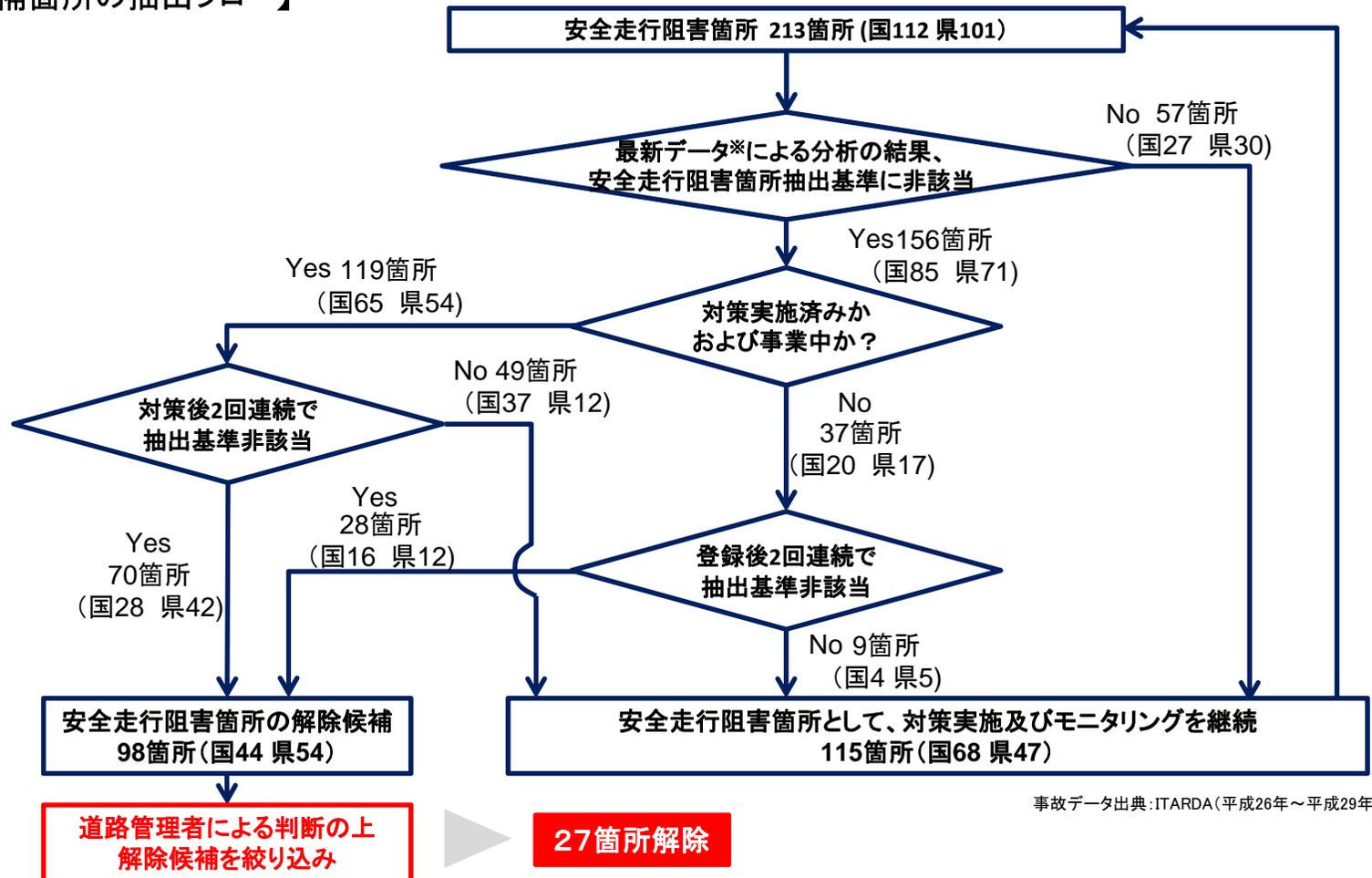


図-4 解除候補箇所数

2. 安全走行阻害箇所・解除箇所の選定

(2) 道路管理者による解除判定結果

- 解除候補箇所のうち近年の死傷事故発生状況および現地状況を道路管理者で判断し、以下に示す27箇所を解除。

表-1 解除箇所

管理事務所	No	市町村名	道路種別	路線番号	地点名	対策後 事故データ				備考
						死傷事故率 (件/億台km)	重大事故率 (件/億台km)	死亡事故率 (件/億台km)	死傷事故件数 (件/年)	
富山河川国道事務所	1	入善町	国道	8	上野東交差点	57.3	0.0	0.0	0.3	ドットライン設置 (平成27年実施)
	2	射水市	国道	8	野村交差点	34.8	0.0	0.0	0.5	
	3	射水市	国道	8	坂東交差点	34.7	0.0	0.0	0.5	交差点立体化 (平成27年実施)
	4	高岡市	国道	8	江尻立体ランプ分合流部	0.0	0.0	0.0	0.0	加速車線延伸 (平成27年実施)
	5	高岡市	国道	8	東五位小学校前交差点～西高岡駅口 交差点(内島～柴野内島)	93.4	0.0	0.0	0.8	西高岡拡幅 (平成25年実施)
	6	富山市	国道	41	高内交差点	62.4	0.0	0.0	0.3	右折待機線設置 (平成26年実施)
	7	富山市	国道	41	下大久保六区西交差点	93.6	0.0	0.0	0.5	信号機・右折レーン設置 (平成23年実施)
	8	富山市	国道	41	市民病院前交差点	21.9	0.0	0.0	0.3	ドットライン設置 (平成26年実施)
	9	富山市	国道	41	太郎丸交差点	0.0	0.0	0.0	0.0	注意喚起路面標示設置 (平成26年実施)
	10	富山市	国道	41	城南公園前交差点	21.9	0.0	0.0	0.3	ドットライン設置 (平成26年実施)
	11	富山市	国道	41	双代町交差点～田中町	24.6	0.0	0.0	0.5	ドットライン設置 (平成27年実施)
	12	富山市	国道	41	荒川交差点	47.2	0.0	0.0	0.5	ドットライン設置 (平成27年実施)
	13	高岡市	国道	156	戸出狼交差点	37.2	0.0	0.0	0.3	ドットライン設置 (平成26年実施)
	14	高岡市	国道	156	諏訪佐野交差点	55.8	0.0	0.0	0.5	
	15	高岡市	国道	156	堀上町交差点	45.9	0.0	0.0	0.8	
	16	氷見市	国道	160	上泉交差点	24.7	0.0	0.0	0.3	
富山県	17	小矢部市	国道	471	茄子島交差点	77.0	0.0	0.0	0.3	交差点改良 (平成26年実施)
	18	富山市	主地	7	神通大橋西詰交差点	0.0	0.0	0.0	0.0	
	19	富山市	主地	31	山本534番地～西押川1467番地	0.0	0.0	0.0	0.0	
	20	高岡市	主地	32	岩坪(西)交差点	63.5	0.0	0.0	0.3	ドットライン設置 (平成22年実施)
	21	魚津市	主地	33	新宿交差点	0.0	0.0	0.0	0.0	右折導流標示設置 (平成23年実施)
	22	富山市	主地	43	月岡町6丁目706番地(開発駅前交 差点)～752番地(開発交差点)	86.1	0.0	0.0	0.3	
	23	魚津市	主地	67	島尻交差点	0.0	0.0	0.0	0.0	横断側溝設置 (平成25年実施)
	24	魚津市	県道	135	大光寺1488～友道1153-1	53.6	0.0	0.0	0.8	ドットライン・ポストコーン設置 (平成23年実施)
	25	砺波市	県道	143	庄川町青島1104-1	0.0	0.0	0.0	0.0	警戒標識設置 (平成23年実施)
	26	魚津市	県道	150	江口	33.6	0.0	0.0	0.5	ドットライン設置 (平成27年実施)
	27	小矢部市	県道	274	臼谷6246番地～未友288番地	0.0	0.0	0.0	0.0	

27箇所
解除

2. 安全走行阻害箇所解除箇所の選定

■ 安全走行阻害箇所の解除箇所の事例

国道8号 坂東交差点 【当初抽出基準：①事故危険箇所】

- 対策前: 交差点から延びる渋滞の末尾で追突事故が多発。
- 対策内容: 交差点立体化
- 対策後: 対策後、死傷事故が約9割減少。(選定時 5.0 件/年→対策後 0.5 件/年)
解除判定基準に該当するため、安全走行阻害箇所から解除。

《位置図》



《対策》



《事故発生状況》

・死傷事故件数の経年変化



■ 選定時の事故データ (平成17年～平成20年)

- ①死傷事故率 : 347.1 件/億台km
- ②重大事故率 : 17.4 件/億台km
- ③死亡事故率 : 17.4 件/億台km
- ④死傷事故件数 : 5.0 件/年

■ 対策後の事故データ (平成26年～平成29年)

- ①死傷事故率 : 34.7 件/億台km
- ②重大事故率 : 0.0 件/億台km
- ③死亡事故率 : 0.0 件/億台km
- ④死傷事故件数 : 0.5 件/年

解除判定



【写真撮影日】平成25年10月11日(金)



【写真撮影日】平成28年3月29日(火)

図-5 実施対策の概要

2. 安全走行阻害箇所の解除箇所の選定

■ 安全走行阻害箇所の解除箇所の事例

国道41号 下大久保六区西交差点 【当初抽出基準：事故危険箇所】

- 対策前：無信号交差点のため、国道41号を走行する車と従道路から無理に交差点進入した車との事故が多発。
- 対策内容：信号機、右折レーン設置。
- 対策後：対策後、死傷事故が約7割減少。（選定時 1.0 件/年→対策後 0.3 件/年）
解除判定基準に該当するため**安全走行阻害箇所から解除**。

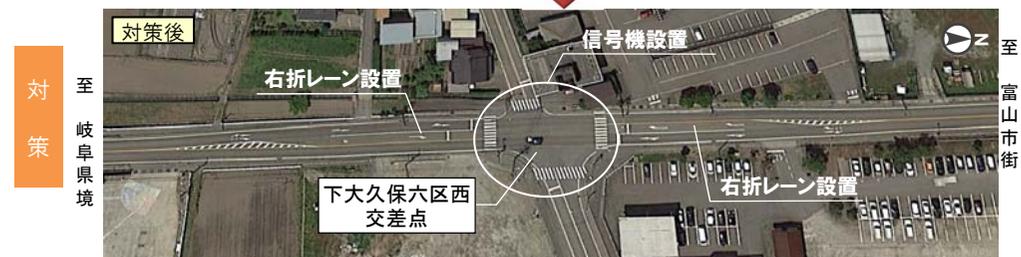
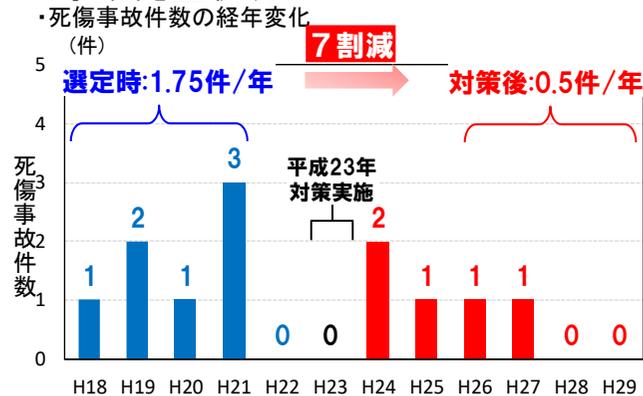
《位置図》



《対策》



《事故発生状況》



■ 選定時の事故データ

- (平成18年～平成21年)
- ① 死傷事故率 : 310.1 件/億台km
 - ② 重大事故率 : 58.2 件/億台km
 - ③ 死亡事故率 : 14.6 件/億台km
 - ④ 死傷事故件数 : 1.75 件/年

■ 対策後の事故データ

- (平成26年～平成29年)
- ① 死傷事故率 : 93.6 件/億台km
 - ② 重大事故率 : 0.0 件/億台km
 - ③ 死亡事故率 : 0.0 件/億台km
 - ④ 死傷事故件数 : 0.5 件/年

解除判定



【写真撮影日】平成23年10月25日(火) 図-6 実施対策の概要 【写真撮影日】平成25年11月7日(木)

2. 安全走行阻害箇所の解除箇所の選定

■ 安全走行阻害箇所の解除箇所の事例

国道471号 茄子島交差点 なすじま 【当初抽出基準：事故危険箇所】

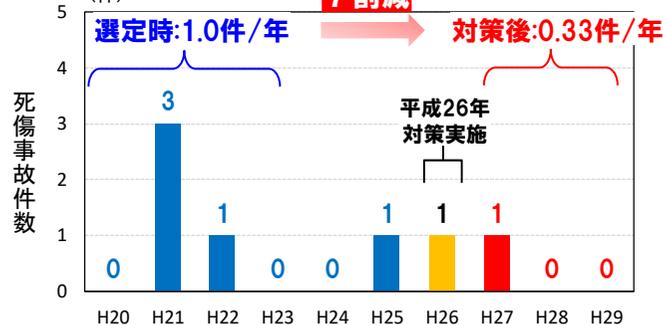
- 対策前：小矢部市街地よりスピードを維持したまま右折する車と横断歩行者との事故が多発。
- 対策内容：交差点改良（線形改良）、横断歩道延長の短縮化
- 対策後：対策後、死傷事故が約7割減少。（選定時 1.0 件/年→対策後 0.3 件/年）
解除判定基準に該当するため**安全走行阻害箇所から解除**。

《位置図》



《事故発生状況》

・死傷事故件数の経年変化
(件)



■ 選定時の事故データ (平成20年～平成23年)

- ① 死傷事故率：231.1 件/億台km
- ② 重大事故率：57.8 件/億台km
- ③ 死亡事故率：0.0 件/億台km
- ④ 死傷事故件数：1.0 件/年

■ 対策後の事故データ (平成27年～平成29年)

- ① 死傷事故率：77.1 件/億台km
- ② 重大事故率：0.0 件/億台km
- ③ 死亡事故率：0.0 件/億台km
- ④ 死傷事故件数：0.33 件/年

解除判定

《対策》



図-7 実施対策の概要

2. 安全走行阻害箇所の解除箇所の選定

■ 安全走行阻害箇所のモニタリング継続箇所の事例

国道160号 ^{くぼ} 窪交差点 【当初抽出基準：事故多発箇所】

- 対策前：H25年度に死傷事故多発交差点として安全走行阻害箇所へ登録。
- 対策内容：右折分離ゼブラ帯、ドットライン設置。
- 対策後：急ブレーキ発生件数が約5割減少(対策前：8.4件/百台 → 対策後：4.1件/百台)、死傷事故防止に寄与。
- 今後、対策後の事故データの蓄積を待って対策効果がある場合、安全走行阻害箇所から解除する。

《位置図》



《対策》

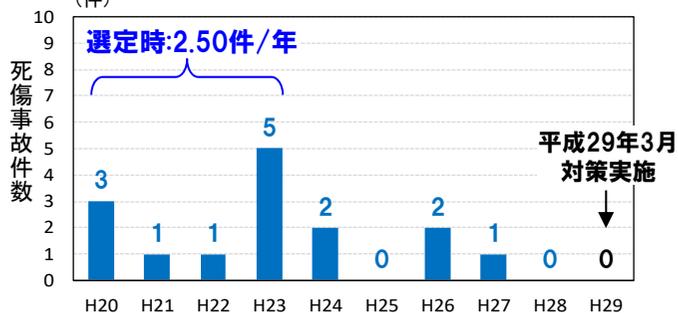
事故概要



事故データ出典：ITARDA(平成20年～平成23年)

《事故発生状況》

・死傷事故件数の経年変化
(件)



対策

①右折分離ゼブラ帯設置 ②ドットライン設置



【写真撮影日】平成29年3月7日(火)

図-8 実施対策の概要

《効果検証》

・対策後、急ブレーキ件数が約5割減少
(8.4件/百台→4.1件/百台)

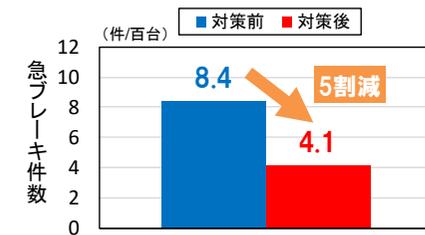


図-9 急ブレーキ発生件数比較

データ：対策前(平成28年3月の急ブレーキデータ)
対策後(平成30年3月の急ブレーキデータ)

■ 選定時の事故データ

(平成20年～平成23年)

- ①死傷事故率：247.3件/億台km
- ②重大事故率：24.7件/億台km
- ③死亡事故率：0.0件/億台km
- ④死傷事故件数：2.5件/年

モニタリング継続 ※今後、対策後の事故データの蓄積を待って解除判定を実施

3. 安全走行阻害箇所の追加箇所の選定

(1) 追加候補箇所の選定

- 安全走行阻害箇所以外の箇所のうち、最新事故データ(平成26年～平成29年)による分析の結果、追加候補箇所は127箇所。(国管理19箇所、県管理108箇所)
- 追加判定は、道路管理者による判断の上解除箇所を絞り込み、委員会での議論を経て、安全走行阻害箇所を追加する。

【追加候補箇所の抽出フロー】

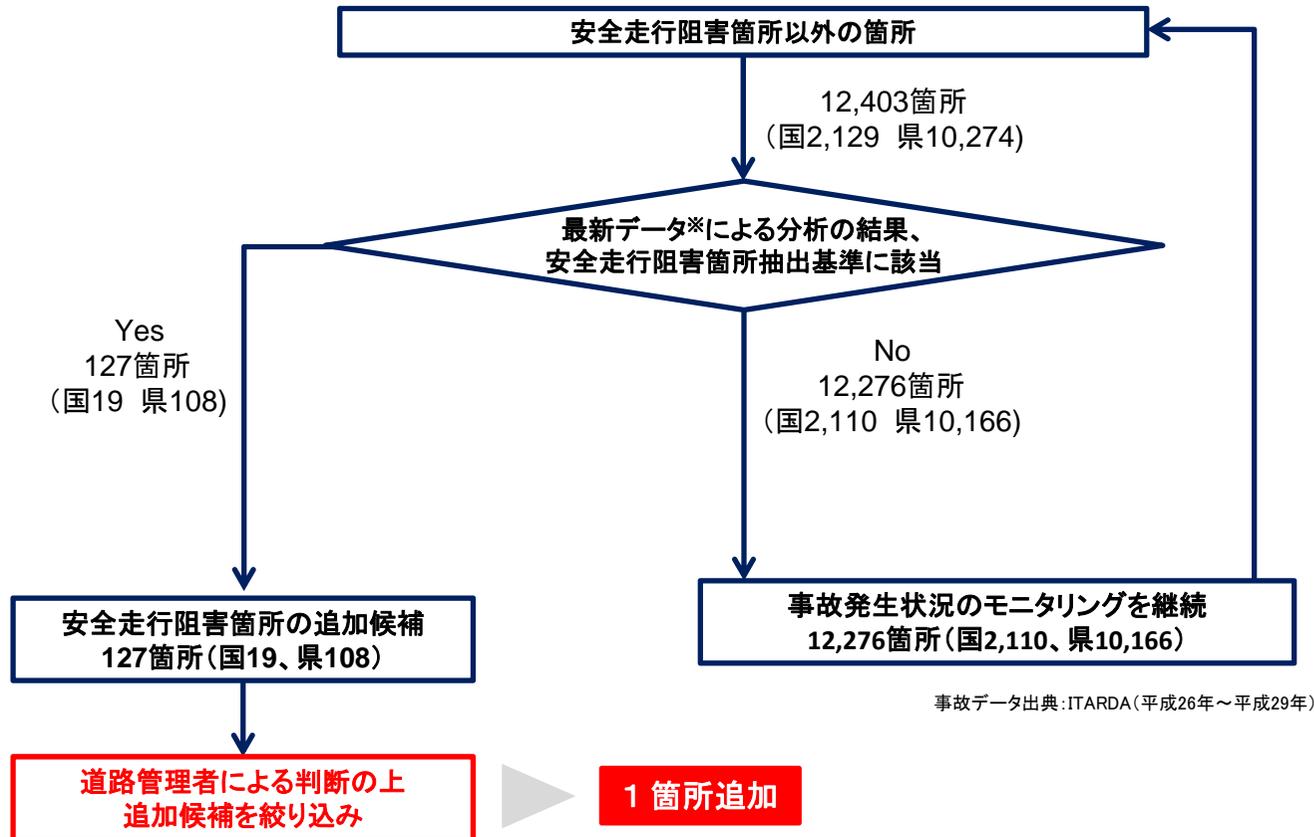


図-10 追加候補箇所数

3. 安全走行阻害箇所の追加箇所の選定

■ 安全走行阻害箇所の追加候補箇所の事例

国道8号 ^{えぐち}江口交差点 【抽出基準：事故多発箇所】

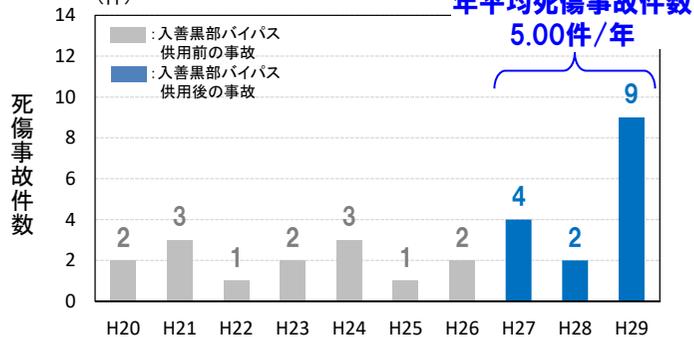
- ① H27年3月 入善黒部バイパス供用後、江口交差点と江口南交差点において事故が多発。
- ② 近年、死傷事故が多発している交差点であり対策の必要性が高い交差点である。

《位置図》



《事故発生状況》

・死傷事故件数の経年変化（江口交差点の死傷事故件数）
（件）



■ 抽出基準（江口交差点の事故データ）

- ① 死傷事故率：301.6 件/億台km
- ② 重大事故率：27.4 件/億台km
- ③ 死傷事故件数：5.0 件/年

事故多発箇所
抽出基準該当

※事故件数：入善黒部バイパス供用後の事故件数

《事故概要》

・国道8号 江口交差点および江口南交差点で発生している主な事故を以下に示す。

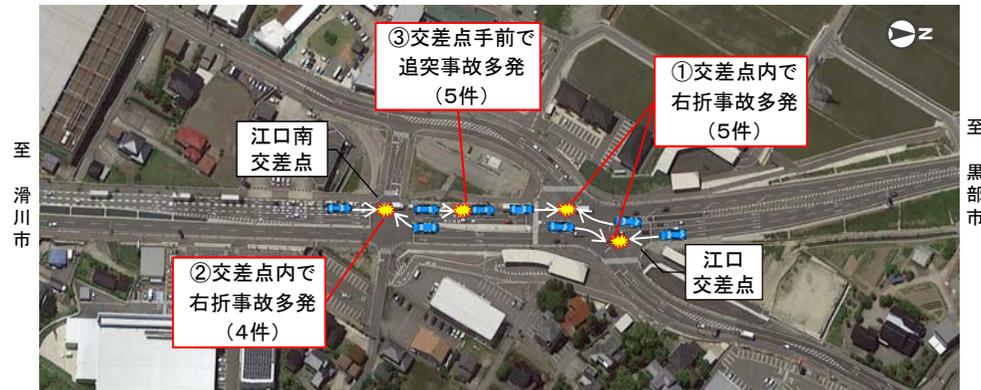


図-12 事故概要 事故データ出典：ITARDA（平成27年3月～平成29年12月）
※入善黒部バイパス供用後の事故

《これまでの対策内容》

対策1〔平成28年3月実施〕

- ① ドットライン設置
- ② 案内路面標示設置

対策2〔平成29年7月実施〕

- ・案内標識連携のカラーライン設置

対策3〔平成30年8月〕

- ・左折車線設置
（江口交差点 従道路側）



至 滑川市 図-13 対策状況

【写真撮影日】平成29年7月31日（月）

4. 令和元年度 安全走行阻害箇所

■ 令和元年度安全走行阻害箇所まとめ

- 平成30年度安全走行阻害箇所213箇所のうち27箇所を安全走行箇所から解除。
- 新たに国道8号江口交差点1箇所を安全走行阻害箇所へ追加。
- 平成30年度安全走行阻害箇所:213箇所-解除箇所27箇所+追加箇所1箇所の計187箇所を令和元年度安全走行阻害箇所として登録。

【令和元年度安全走行阻害箇所数】

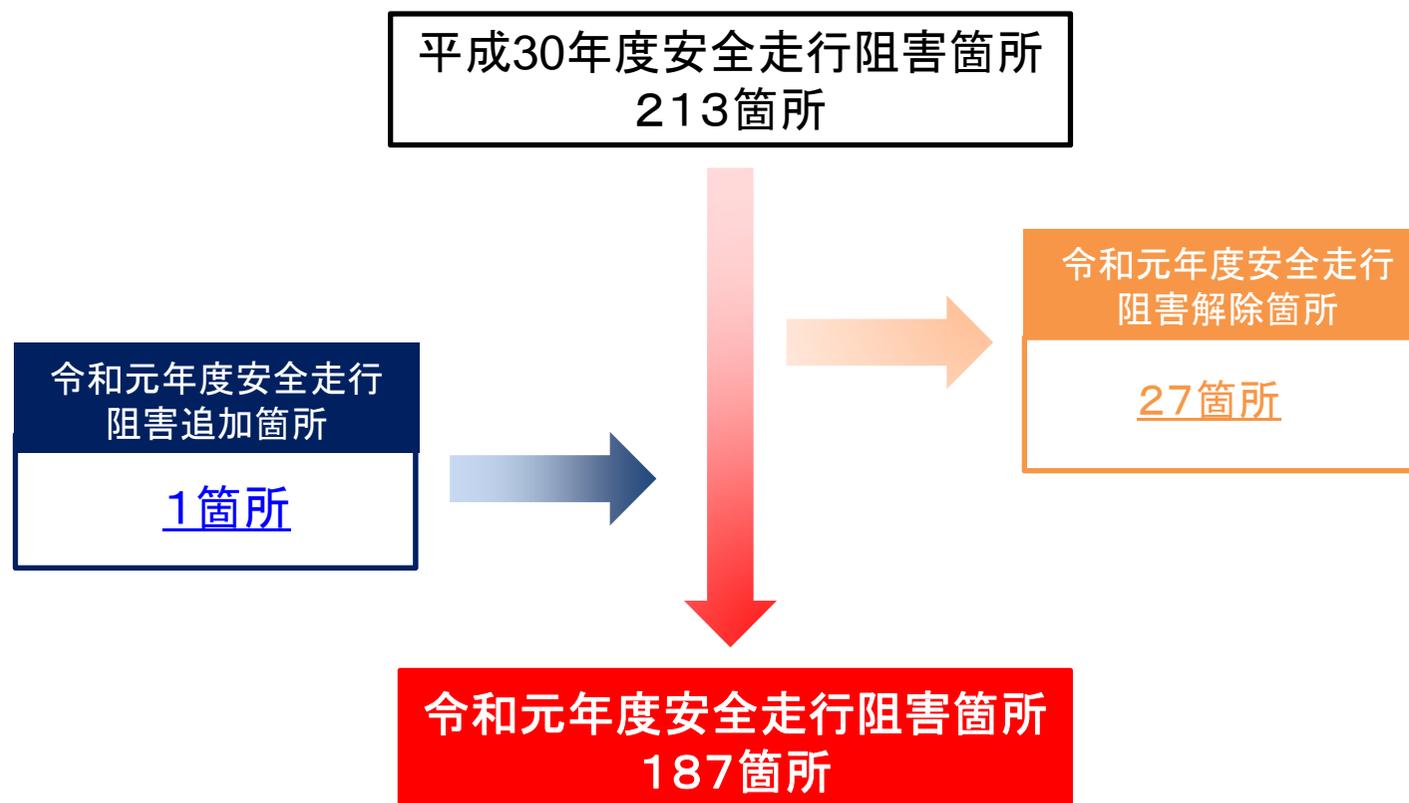


図-14 令和元年度安全走行阻害箇所数

5. 今後の進め方について

(1) 令和元年度以降の検討委員会の進め方

第1回検討委員会(今回)

- ・ 安全走行阻害箇所の更新(解除・追加)



令和元年度安全走行阻害箇所の公表

- ・ 安全走行阻害箇所の更新結果



第2回検討委員会の開催

- ①安全性走行阻害箇所の取り組み総括
- ②富山県事故対策の今後の進め方について